

多羅尾代官陣屋跡 秋季公開

◀ 紅く色づく紅葉



信楽町の南部、多羅尾地区には江戸時代を通じて世襲で代官を務めた多羅尾氏の陣屋跡が残っています。代官とは幕府領(天領)の徴税・管理・領内の相論事の裁定などの役割を担った役職で、通常幕府から数年交代で派遣される例がほとんどで、世襲で代官を務めた家はほかに伊豆・葦山の江川家や宇治の上林家など数例しかありません。元々多羅尾家は京都の有力貴族であった近衛家から信楽荘の経営を現地で請け負っていました。が、応仁の乱から戦国時代にかけて力をつけて一大地域勢力となったのです。多羅尾氏の活躍が有名となった出来事は天正10年(1582)の事でした。いわゆる「本能寺の変」が起こった時、堺の町を見物中であった徳川家康がわずかな供を連れて本拠地である三河へ脱出する際、危険地帯である伊賀へ甲賀を通行するにあたり、

現地公開期間

春季 …… 4月～5月
 秋季 …… 10月～11月

公開期間中はどなたでもご自由に見学いただけます。(駐車場数台分あり。団体見学の場合は多羅尾地域市民センターにお問い合わせください。)

多羅尾氏に協力を求めたのです(当時の当主は多羅尾光俊)。この時の功によって多羅尾氏は江戸時代を通じて世襲で代官を任じられる家柄となったのです。現在、代官陣屋があった場所には石垣などが良好に残されており、敷地奥には庭園が残っています。敷地内の平坦面(伝 蔵屋敷)には多羅尾家の家紋(抱き牡丹)にちなみ、牡丹園が地域の方により整備され、5月中旬から下旬には牡丹約4百株が咲き誇ります。また、11月中旬頃には敷地内に点在するイロハモミジが一斉に紅葉を迎え、深紅の絨毯をひろげたような趣があります。秋の紅葉シーズンは少し足を伸ばして多羅尾まで出かけてみませんか。

問合せ 歴史文化財課 埋蔵文化財係 (Tel) 69-2251 (Fax) 69-2293
 ※見学のお問い合わせは多羅尾地域市民センター (Tel) 85-0001 (Fax) 70-0030

掲載している催し等は、9月20日時点の情報であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、休止・延期している場合があります。



であいひろがる! みんなの図書館

映画会、乳幼児向けおはなし会は当面の間休止します。

※3歳以上を対象としたおはなし会は開催しています。

10月15日～11月14日までの行事予定

行事名	内容	月日	曜日	時間	場所
対面朗読	対面朗読 ※事前予約要	10月21日	金	13時30分～15時30分	甲南図書交流館
		11月4日	金		
ギャラリー	着物リフォーム展～和服で洋服を～	10月1日(土)～10月30日(日)		甲南図書交流館	
	南北墨画会山ゆり作品展	10月28日(金)～11月20日(日)		信楽図書館	
	甲南ブロック児童・生徒作品展	11月11日(金)～11月18日(金)		甲南図書交流館	
その他	女性のためのビジネス読書会	11月2日	水	10時30分～11時30分	水口図書館
	〈講演会〉キミと本にありがとう!～ソウマチのおはなし～	10月30日	日	10時30分～11時30分	甲賀図書情報館
	エコプロジェクト ～本・雑誌をお譲りします～	10月29日(土)～11月13日(日)		甲南図書交流館	
		11月5日(土)～11月27日(日)		信楽図書館	
	蔵書点検のため休館	10月17日(月)～10月23日(日)		水口図書館	

開館時間 10時～18時
 ※甲南図書交流館の夜間開館は休止しています。

問合せ・申込み
 水口図書館 ☎ 63-7400 ☎ 63-4737
 土山図書館 ☎ 66-1056 ☎ 66-1067
 甲賀図書情報館 ☎ 88-7246 ☎ 88-7005
 甲南図書交流館 ☎ 86-1504 ☎ 86-1505
 信楽図書館 ☎ 82-0320 ☎ 82-3921

休館日・閉館日
 木・金・第3水曜日
 月・火・第4金曜日
 木・金・第4水曜日
 月・火・第4水曜日
 月・火・第4木曜日

図書館の詳細情報は下記または甲賀市図書館ホームページまで
<http://lib.city.koka.lg.jp>



共生社会の実現を!

～個性を理解し、尊重しあえる社会に向けて～

Vol.4 やさしい日本語

やさしい日本語とは、外国人に早く、正しく、わかりやすく情報を伝えるために考えられた、わかりやすい日本語のことです。子どもや高齢者、障がいのある人など、より多くの人にとってもわかりやすく、使いやすい言葉です。

例) ●危険 → あぶない
 ●使用禁止 → つかうことができません
 ●記入してください → かいてください
 ●ただちに高台に避難してください
 → 今すぐ高いところに、逃げてください

ポイント

気持ちを伝え合うために **みんなができること**

- 一つの文を短くする。
- 難しい言葉を簡単な言葉に換える。
- ふりがなを付ける。
- 二重否定を使わない。
- あいまいな表現はできる限り使わない。
- 伝えたいことを明確にする。
- 語尾を統一する。



「やさしい日本語」に正解はありません。少しの工夫と相手を思いやる優しい気持ちが大切です。いろいろな人に配慮した情報の伝え方を日常生活でも考えてみましょう。



相手に寄り添って、相手に応じた方法でコミュニケーションをとりましょう。

問合せ 障がい福祉課 (Tel) 69-2161 (Fax) 63-4085